

ふるさと

第四十二号
特別養護老人ホーム
アミーキ

アミーキ秋祭り



実行委員長 中澤 和也

十月六日に令和元年度アミーキ秋祭りを開催致しました。当日は少し曇り空となりましたが、最後まで天候も崩れることなく総勢三百二十八名と多くの方々にご参加頂くことができました。

今年度の模擬店は焼きそば、フランクフルト、冷やし胡瓜をご用意し、慰問ボランティアでは神谷八木節会、フラダンス、だんべえ踊り、ひごろも太鼓、曲沢ヨサコイ音頭と、素晴らしい踊りと演奏でお祭りを盛大に盛り上げてくれました。

新元号令和となって初めての秋祭りでしたが、皆様のご協力により無事に秋祭りを開催することができましたことを心よりの感謝申し上げます。



メケ・アロハ



神谷八木節会



ひごろも太鼓



二之宮だんべえ会



司会者



曲沢ヨサコイ







敬老会



敬老会実行委員長 金子 大司

九月十六日の敬老の日、アミニーキ敬老会を開催致しました。今年度は米寿二名、卒寿六名、百寿一名の慶祝者様達をお祝いさせて頂きました。

会は施設長の挨拶から始まり、慶祝者の皆様のご紹介と記念品の贈呈。慶祝者代表挨拶では今年百寿を迎える星野つや様の娘様より謝辞を頂戴致しました。また、現在アミニーキの最年長者で、今年百二歳になる辻みどりの様のご紹介をさせて頂かせて頂くと、会場からは感嘆の聲が挙がりました。

その後、昨年もご来設頂いた慰問ボランティアの「松月会」様による大正琴演奏が披露され、皆様演奏に合わせて口ずさんだり手拍子をされたりと、最後まで大正琴の音色を楽しまれておりました。

最後の記念写真撮影ではご家族様と一緒に、皆様赤いちゃんちゃんこに負けない素敵なお顔を記念写真撮影をされ、今年度も温かい敬老会を開催することができました。



慶祝者

特別慶祝

辻みどり様

百二歳

百寿

星野つや様

卒寿

會田 文夫様

木村 好雄様

小暮 吉江様

関口 なつ様

高橋 登志子様

吉田 米子様

米寿

篠原 サワ子様

堀江 フミ様

1A 「日常の風景」



1Aユニットでは普段、余暇時間などに編み物や絵の作成をして利用者様それぞれの趣味や好きな物に真剣になって取り組まれて過ごされています。午後の間食前にリビングに集まって全員で梅干し体操、口腔体操、早口言葉、上毛かるた当てクイズなど、体と口を動かしています。その後、歌が好きな利用者様が多いので、録画した昭和の歌謡曲を流して利用者様がゆくりと過ごせるような環境づくりをしています。また、時々気分転換に事務室前にある加藤ストアに買い物に行き、好きなお菓子を購入しています。七夕祭りや秋祭りなどの行事の時には、会場の飾り付けの準備を利用者様と職員と一緒に協力して作成しています。利用者様の一日が充実して過ごせるような環境作りを今後も考えていきたいと思います。



1B 「暑さに負けるな」



1Bユニットでは、八月九日に、冷やしきゅうりと甘酒を飲むイベントを行いました。この献立は、磯部様より「胡瓜に味噌をつけて食べたい」とのご希望があったので企画しました。また、甘酒は、飲む点滴として最近のブームとなっております。とても栄養価が高く、夏の食欲の落ちる時には良い飲み物とされています。当日、きゅうりは桶に氷を入れて冷やし、皮をむいて皆様にそれぞれ好きな大きさに切って頂きました。「きゅうりはおいしい」「なつかしいね」と好評。甘酒も「おかわりください」とリクエストが出るくらい好評でした。風鈴の音とともに涼を楽しみ事ができました。





2A 「神社コロッケ」



2Aユニットでは、八月二十九日に皆様と一緒に「神社コロッケ」を作りました。神社コロッケを作ると伝えると「なんだい、それは?」「美味しいの?」などご知らない方もいらっしゃいました。利用者様には職員と一緒にジャガイモを細かく潰し、コロッケのタネを作りました。コロッケが焼けてくるとユニット内にジャガイモの香りが広がり、利用者様も興味津々に目を輝かせていました。利用者様に完成品をお見せすると「美味しそうだね!」と仰っている方もいれば、提供してすぐ食べしまっ方もいました。利用者様全員喜んで頂けました。

今後ともユニット全体で協力できるような企画作りをしていきたいと思っております。



2C 「野菜収穫」



2Cでは六月の上旬に、ナスとトマトの苗を植えました。利用者様の中には農家をされていた方もいて、水やりや手入れのアドバイスをして下さり、一緒に育てました。七月の上旬頃より少しずつ野菜が育ち、収穫時期となり、利用者様と一緒にナスとトマトを収穫しユニット内で一緒に調理して皆様に試食会を行いました。焼きナスやナスの塩もみ漬けにして美味しく食べる事ができました。七月下旬から八月月上旬頃にかけて、ナスが十本以上収穫ができ、トマトは八月月上旬頃に赤くなってきて収穫し、甘いトマトになりました。利用者様も育つのを楽しみにしており、毎日観察して下さいています。今後は野菜やお花を育て、緑のあるユニットにしていきたいと思っております。





夏の風物詩「花火」をしました



2Bユニット



2Bユニットでは、夏も終盤の八月二十一日に花火を行いました。花火について利用者様とお話すると、「子供が小さい頃は庭で家族とやったけど、もつ思い出せないくらい昔だよ」「花火は、見にも行かなくなったり、最後にいつしたのかも覚えてないなあ」と、遠い昔の出来事として捉えられているようでした。

当日は朝から雨模様でしたが、夕方には曇り空になりました。いよいよ花火に火をつけると、色とりどりの鮮やかな光に利用者様から今までにないような歓声の音が聞かれました。

「昔の花火はこんなに凄かったっけ」「今の花火は勢いが良いね」「きれいだね」と全員が花火を前に童心を取り戻した様子でした。一番人気は定番の線香花火「今も昔も変わらないね」と落ちる火の玉を見つめながら静かに花火は終わりました。

何十年前の家族や友達との思い出を振り返ったような利用者様の暖かい表情をみることが出来ました。

1Cユニット



1Cユニットでは、八月二十七日に花火を行いました。夕方、ユニット利用者様全員に庭に集まって頂き、打ち上げ花火やできる方に手持ちの花火を楽しんで頂きました。花火を見ながら利用者様からは、「きれいだね」「色々な光がでてくるね」とお話しをしながら楽しんでいらっしやいました。当日は夕方から雨予報が出ており、天気や気温の心配もありましたが、天気の心配なく開催する事が出来ました。今回花火を行い、昔家族と行った花火大会を思い出して頂けたと思います。

今後利用者様のご意見を聞きながら、利用者様が楽しんで頂けるような企画をしていけたらと思います。

デイサービス活動報告

レクの日 テーブルホッケー

八月六日のレクリエーションの日に、テーブルホッケーを行いました。男女問わずペアになり、五点先取した方が勝ちというルールです。初めはフケットとボールに慣れて頂ける様に練習のラリーをしてから試合に挑みました。ペア同士、息を合わせてボールを打ち返し、なかなかゴールが決まらずに長いラリーが続くと、観戦している利用者様から「ゴールを狙って」と熱い声援が飛んだりと、白熱した試合が繰り広げられました。麻痺のある方も健手を動かして得点が入ると歓声が沸き、普段では見られない利用者様の色々な表情を見る事ができました。利用者様からは「負けちゃったけど楽しかった」「おもしろいゲームだった」「またやりたい」との感想が聞かれ、今後も利用者様同士楽しんで頂けるレクリエーションを行いたいと思います。



栄養科より

秋の味覚 ～秋刀魚の塩焼き～

各ユニットを毎月回りの、職員と利用者様が力を合わせて食事を作る「合同調理」。九月はそこで、栗ご飯を作るのさなまを炭火で焼きました。

利用者様には、大根を下ろしたり、みそ汁用に切る作業をしていただきました。「けっこつ力があるね」と真剣に大根を下ろしてくださったり、職員が炭火で焼く様子を、立ち見める匂いも感じながら興味深くご覧になっていました。刻み食やミキサー食の方には、ていねいに骨抜きをし、全員に味わっていただくことができました。「おいしいよ」「さんまかい」と歓喜の声が聞こえてきました。

秋の味覚をたっぷり楽しんでいただけたようです。



特養家族会を

開催しました

残暑厳しい八月二十四日(土)、家族会を開催し、二十三家族、三十名の方が参加されました。

今回は、当施設の協力歯科医院であります、はが歯科医院歯科医師と歯科衛生士による「口腔ケアの大切さ」について講話頂きました。入居者だけではなく、私たちも口頃の生活の中で参考になる内容であったため、参加された方々は興味深く聞かれておりました。

続いて、「ニット職員より個別支援報告」「入居者様の願いを叶える」について、「家族と職員でどのような取り組みをしたのか発表させて頂きました。こちらについても「感動しました。」「一生の思い出になります。」「この感想を頂きました。」閉会後のアンケートでは、「毎回、色々な話が聞けて良い家族会だと思います。」「この嬉しい感想を頂きました。次回も御家族様にとって有意義な時間となりますよう内容を工夫していきます。」



アンケート集計



●家族会内容について(重複あり)

- 初めての参加でしたが、歯や色々な面で気配りのある生活を見せて頂いているようで本当にありがとうございます。
- 口から食べる楽しみを持ってもらいたい。
- 母に居室で水を飲んでもらう場面で声掛けをしている。高齢になるとこれが難しいこと、そして大事である事がよく分かった。
- 自分の親の希望も叶えてあげられればと思った。
- 家族の希望をどこまで言っているのかわからない。

●ご家族からの意見・要望

- 利用者の心身状況の変化に伴う最適な介護支援等を頂き、本当にありがとうございます。
- 一年を通しての冷暖房のことで、水分・塩分補給をお願いします。
- リハビリについて、家族が出来る様な簡単なリハビリ的運動などがあれば教えて頂きたい。



新入職員紹介



- ①名前
- ②職種(所属)
- ③趣味
- ④自己PR



- ① 中野 美知
- ② 事務室
- ③ 山を散策する事
- ④ 義母が当施設にて素晴らしい介護を施され感激していたこと、ご縁がありまして勤務させて頂くことになりました。よろしくお願致します。



今後の行事

【特養】

- 十月
 - 秋祭の
 - 矢野園移動販売
- 十一月
 - 避難訓練
 - おやつバイキング
- 十二月
 - クリスマス会
 - 慰問ボランティア

【ニット】

- 十月
 - 運動会
 - 出張調理
- 十一月
 - 訪問衣類販売
 - おやつ作り
- 十二月
 - クリスマス会
 - 紅白歌合戦